

2014年度第1四半期決算 説明資料

2014年5月

Color & Comfort by Chemistry
「化学で彩りと快適を提案する」



◎目 次

・セグメント別四半期業績推移(参考)	2
・2014年度第1四半期業績概要	3
・セグメント別業績	
プリンティングインキ	4
ファインケミカル	5
ポリマ	6
アプリケーションマテリアルズ	7
セグメント別業績一覧	8
・連結財務諸表	
(B/S、P/L、C/F)	9、10
・2014年度第2四半期及び通期の業績見通し	11

当社ならびに一部を除く国内子会社は、2013年度より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。これにより、2014年度における決算期は、海外子会社・国内会社ともに2014年1月1日から12月31日までの12ヶ月間を連結対象期間としています。

尚、当第1四半期は、海外子会社・国内会社ともに2014年1月1日から3月31日までの3ヶ月間を連結対象期間としています。

また、前年実績については、当期連結対象期間と同一の期間に調整した数値を前年実績値として記載し、調整後の前年実績との対比による増減比を記載しています。

< 予想に関する注意事項 >

本資料では、情報の提供を目的としており、いかなる勧誘行為を行うものではありません。

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断した見通しですが、実際の売上高及び利益は、記載している予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません。

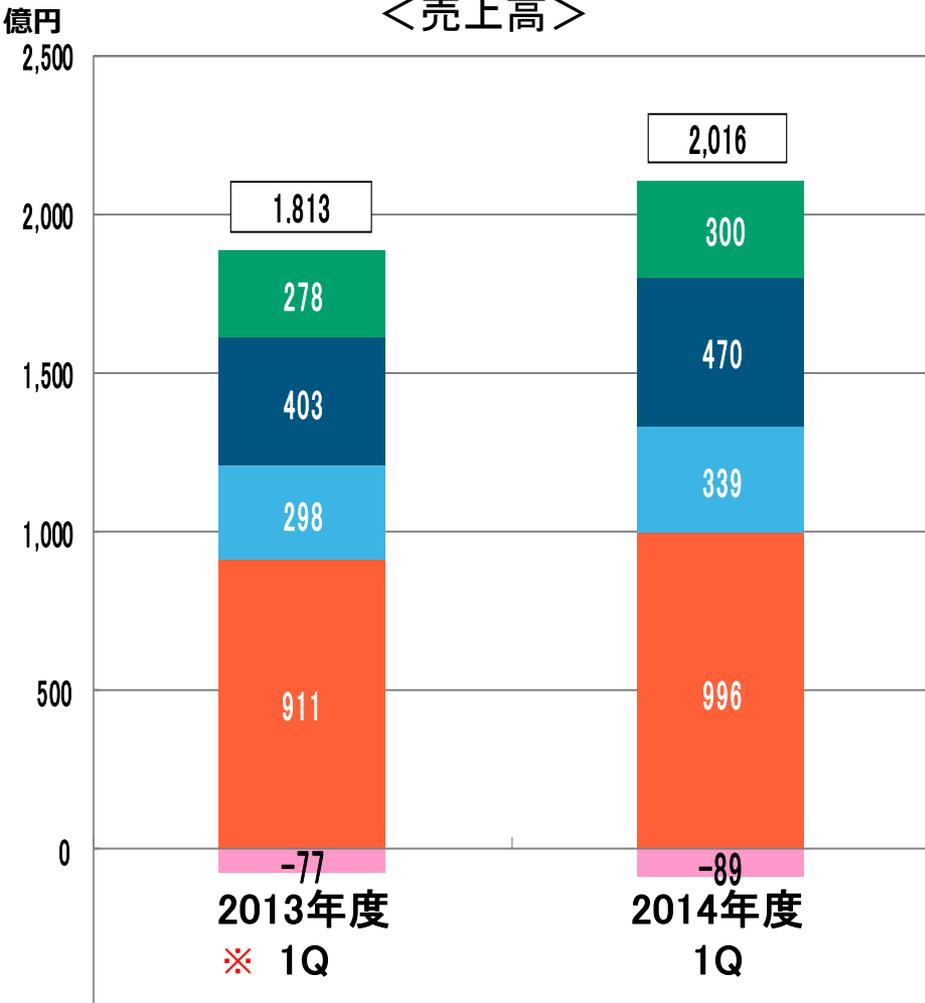
ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負うものではありません。

< 本資料記載のデータについて >

当第1四半期より、一部の製品についてセグメント区分を変更しています。なお、次ページ以降記載の前年度実績については、変更後のセグメントに組み替えています。

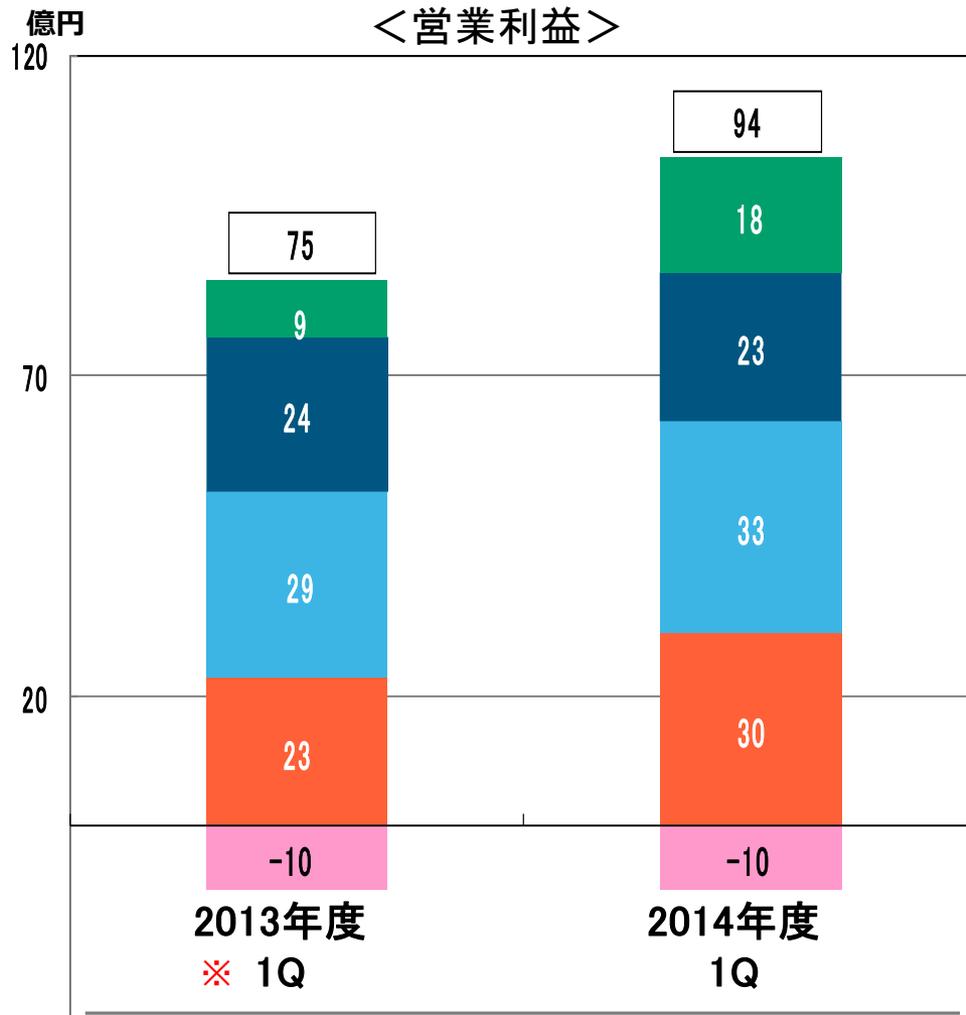
◎セグメント別四半期業績推移(参考)

<売上高>



- プリンティングインキ
- ポリマ
- その他、全社・消去
- ファインケミカル
- アプリケーションマテリアルス*

<営業利益>



※各グラフの上の数値は、全社・消去等のマイナス値を含めた連結数値であり、左の目盛りとは一致しません。

※前年実績については、当期の連結対象期間と同一に調整した期間を前年実績値として記載しております。

◎2014年度第1四半期業績概要

(単位:億円)

	前第1 四半期実績 (調整後)	当第1 四半期実績	前年同期比	
				為替排除後
売上高	1,813	2,016	+11.2%	+4.4%
営業利益	75	94	+25.5%	+22.3%
営業利益率	4.1%	4.7%	—	—
経常利益	68	84	+24.5%	—
四半期純利益	24	51	2.1倍	—

為替換算 レート	円/US\$	91.07	103.04
	US\$/EUR	1.32	1.38

	前期末 (2013年12月末)	当第1四半期末 (2014年3月末)	増減額
有利子負債残高	2,991	3,296	+304

1株当たり四半期純利益(単位:円)

前第1四半期 (調整後)	当第1四半期 (2014年1月~3月)
2.67	5.61

1株当たり純資産 (単位:円)

前期末 (2013年12月末)	当第1四半期末 (2014年3月末)
213.13	208.95

- ・**事業環境**: 北米・欧州においては緩やかではあるものの景気の着実な回復がみられ、国内においても、昨年からの回復基調に加え、消費税率引上げに伴う駆け込み需要が需要拡大の後押しをした。一方、アジア地域を中心とする新興国においては、中国、東南アジアでは、景気を持ち直しの動きが一部で見られたものの、インドでは成長鈍化が継続するなど、昨年から引き続き、不安定に推移。
- ・**売上高**: 国内における出荷の増加や円安の影響などにより、2,016億円と前年同期比11.2%の増収。
- ・**営業利益**: 合理化効果や円安の影響などにより94億円と前年同期比25.5%の増益。

◎プリンティングインキ

(単位: 億円)

	売上高					営業利益					売上高営業利益率	
	2013年度	2014年度	増減	前年同期比		2013年度	2014年度	増減	前年同期比		2013年度	2014年度
	1Q実績 (調整後)	1Q実績		為替 排除後		1Q実績 (調整後)	1Q実績		為替 排除後		1Q実績 (調整後)	1Q実績
プリンティングインキ	911	996	85	+ 9.3%	+ 0.2%	23	30	7	+ 27.3%	+ 27.1%	2.6%	3.0%
日本	202	205	3	+ 1.8%	+ 1.8%	5	9	4	+ 73.4%	+ 73.4%	2.4%	4.2%
米州・欧州	592	674	82	+ 13.9%	+ 0.5%	8	15	7	+ 95.5%	2.1倍	1.3%	2.2%
アジア他	157	163	6	+ 4.3%	+ 0.2%	10	6	△ 4	△ 41.4%	△ 43.0%	6.7%	3.8%
連結調整	△ 39	△ 46	△ 7	-	-	0	△ 0	△ 0	-	-	-	-

【日本】

<売上高>

- ・ オフセットインキ: 従前からの需要減少が継続する中、消費税増税前の駆け込み需要などにより増収。
- ・ 新聞インキ: 需要が弱含みに推移する中、消費税増税前の広告の駆け込み需要増などによりカラーインキが伸張し、前年同期並。
- ・ グラビアインキ: 需要が堅調に推移し、増収。
- ・ 全体: 上記の結果、増収。

<営業利益>

- ・ 製販にわたる合理化効果及び、品目構成の改善が寄与し、前年同期比73.4%の大幅増益。

【米州・欧州】

<売上高>

- ・ 北米: パッケージ用インキが底堅く推移するも、雑誌や新聞の発行部数減少などにより出版インキと新聞インキが落ち込んだため、減収。
- ・ 欧州: 北米同様、パッケージ用インキは前年並で推移するも、出版用インキと新聞インキが減少したことが響き、減収。
- ・ 中南米: コロンビアの関連会社が連結対象になったことなどにより増収。
- ・ 全体: 現地通貨ベースでは前年同期並となるも、円安の影響により、増収。

<営業利益>

- ・ 品目構成の改善や、継続的な合理化策が寄与し、大幅増益を達成。

【アジア・オセアニア】

<売上高>

- ・ 中国: 景気減速の影響などによりオフセットインキ及び新聞インキが落ち込むも、グラビアインキが好調に推移したことにより、増収。
- ・ 東南アジア: 主に新聞インキが需要減少などの影響を受けたが、グラビアインキとオフセットインキが堅調に推移し、増収。
- ・ オセアニア: 新聞インキが需要減少などの影響を受け、減収。
- ・ インド: 全ての品目が好調に推移し、増収。
- ・ 全体: 現地通貨ベースでは前年同期並となるも円安の影響により、増収。

<営業利益>

- ・ 新聞インキの減収や原料高などにより、前年同期比41.4%の減益。

※前年実績については、当期の連結対象期間と同一に調整した期間を前年実績値として記載しております。

◎ファインケミカル

(単位:億円)

	売上高					営業利益					売上高営業利益率	
	2013年度 1Q実績 (調整後)	2014年度 1Q実績	増減	前年同期比		2013年度 1Q実績 (調整後)	2014年度 1Q実績	増減	前年同期比		2013年度 1Q実績 (調整後)	2014年度 1Q実績
					為替 排除後					為替 排除後		
ファインケミカル	298	339	41	+ 13.6%	+ 4.8%	29	33	4	+ 15.5%	+ 11.3%	9.6%	9.7%
日本	114	115	1	+ 0.8%	+ 0.8%	22	20	△ 2	△ 9.1%	△ 9.1%	19.4%	17.5%
海外	192	235	43	+ 22.1%	+ 7.9%	7	13	6	+ 84.0%	+ 62.8%	3.7%	5.6%
連結調整	△ 9	△ 11	△ 2	-	-	△ 1	△ 0	1	-	-	-	-

<売上高>

- ・ 有機顔料: 国内ではインキ用、塗料・プラスチック用、カラーフィルター用が、欧米ではプラスチック用が堅調に推移し、国内外で増収。
- ・ TFT液晶: 顧客の在庫調整の影響などにより、減収。
- ・ 全体: 上記の結果、全体として13.6%の増収。

<営業利益>

- ・ 国内は若干の減益となるも、海外の増収効果が大きく寄与し、全体では前年同期比15.5%の増益。

主要製品の売上高推移 (2013年度1Q実績値を100とした指数)

	2013 1Q (調整後)	2014 1Q
顔料	100	119
液晶	100	85

※前年実績については、当期の連結対象期間と同一に調整した期間を前年実績値として記載しております。

◎ポリマ

(単位: 億円)

	売上高					営業利益					売上高営業利益率	
	2013年度	2014年度	増減	前年同期比		2013年度	2014年度	増減	前年同期比		2013年度	2014年度
	1Q実績 (調整後)	1Q実績			為替 排除後	1Q実績 (調整後)	1Q実績			為替 排除後	1Q実績 (調整後)	1Q実績
ポリマ	403	470	67	+ 16.6%	+ 14.2%	24	23	△ 1	△ 4.0%	△ 5.7%	6.0%	4.9%
日本	327	380	53	+ 16.0%	+ 16.0%	18	13	△ 5	△ 25.1%	△ 25.1%	5.4%	3.5%
海外	91	104	13	+ 14.0%	+ 3.8%	6	10	4	+ 58.9%	+ 49.1%	6.9%	9.6%
連結調整	△ 15	△ 13	2	-	-	0	△ 0	△ 0	-	-	-	-

＜売上高＞

- ・ 国内: 塗料用樹脂やエポキシ樹脂は、電気・電子向け需要の回復の兆しが見られたことに加え、土木・建築向けが好調に推移し、また、ポリスチレンは消費税増税前の駆け込み需要などにより、増収。
- ・ 海外: 中国において、土木・建築関連需要が堅調だったことなどにより、増収。
- ・ 全体: 上記の結果、全体として16.6%の増収。

＜営業利益＞

- ・ 好調な海外で増益となるも、国内は品目構成の悪化や円安による原料高の影響により、全体では前年同期並。

※前年実績については、当期の連結対象期間と同一に調整した期間を前年実績値として記載しております。

主要製品の売上高推移 (2013年度1Q実績値を100とした指数)

	2013 1Q (調整後)	2014 1Q
塗料用樹脂	100	119
ポリスチレン	100	114
ウレタン樹脂 (うち水性ウレタン)	100 (100)	119 (108)
エポキシ樹脂	100	119
改質剤	100	123
不飽和ポリエステル樹脂	100	263

◎アプリケーションマテリアルズ

(単位:億円)

	売上高					営業利益					売上高営業利益率	
	2013年度	2014年度	増減	前年同期比		2013年度	2014年度	増減	前年同期比		2013年度	2014年度
	1Q実績 (調整後)	1Q実績		為替 排除後		1Q実績 (調整後)	1Q実績		為替 排除後		1Q実績 (調整後)	1Q実績
アプリケーションマテリアルズ*	278	300	22	+ 7.7%	+ 4.2%	9	18	9	+ 97.1%	+ 87.1%	3.3%	6.0%
日本	226	239	13	+ 6.0%	+ 6.0%	5	12	7	2.6倍	2.6倍	2.0%	4.9%
海外	83	95	12	+ 14.0%	+ 2.0%	5	6	1	+ 30.7%	+ 17.0%	5.4%	6.2%
連結調整	△ 31	△ 35	△ 4	-	-	0	1	1	-	-	-	-

<売上高>

- ・ PPSコンパウンド:自動車関連用途に加え、住設関連や電気・電子向けも好調に推移し、増収。
- ・ 工業用粘着テープ:スマートフォン向けの一部顧客の需要が減少したことにより、減収。
- ・ インクジェット:シェア拡大などにより、増収。
- ・ 機能性光学材料:電気・電子向けの需要減少などの影響を受け、減収。
- ・ 全体:国内外ともに堅調に推移し、7.7%の増収。

<営業利益>

- ・ PPSコンパウンドや、インクジェットインキ等の高付加価値品の増収効果や前年の一時費用がなくなったことなどにより、97.1%の大幅増益。

※前年実績については、当期の連結対象期間と同一に調整した期間を前年実績値として記載しております。

主要製品の売上高推移

(2013年度1Q実績値を100とした指数)

	2013 1Q (調整後)	2014 1Q
PPS(コンパウンド)	100	121
樹脂着色剤	100	140
工業用粘着テープ	100	90
多層フィルム	100	105
機能性光学材料	100	90
化粧板	100	86
特殊磁気テープ	100	105
インクジェットインキ	100	125
光ディスク用 保護コート剤・接着剤	100	70

◎セグメント別業績一覧(2014年度第1四半期実績)

(単位:億円)

	売上高					営業利益					売上高営業利益率	
	2013年度 1Q実績 (調整後)	2014年度 1Q実績	増減	前年同期比		2013年度 1Q実績 (調整後)	2014年度 1Q実績	増減	前年同期比		2013年度 1Q実績 (調整後)	2014年度 1Q実績
					為替排除後					為替排除後		
プリンティングインキ	911	996	85	+ 9.3%	+ 0.2%	23	30	7	+ 27.3%	+ 27.1%	2.6%	3.0%
日本	202	205	3	+ 1.8%	+ 1.8%	5	9	4	+ 73.4%	+ 73.4%	2.4%	4.2%
米州・欧州	592	674	82	+ 13.9%	+ 0.5%	8	15	7	+ 95.5%	2.1倍	1.3%	2.2%
アジア他	157	163	6	+ 4.3%	+ 0.2%	10	6	△ 4	△ 41.4%	△ 43.0%	6.7%	3.8%
連結調整	△ 39	△ 46	△ 7	-	-	0	△ 0	△ 0	-	-	-	-
ファインケミカル	298	339	41	+ 13.6%	+ 4.8%	29	33	4	+ 15.5%	+ 11.3%	9.6%	9.7%
日本	114	115	1	+ 0.8%	+ 0.8%	22	20	△ 2	△ 9.1%	△ 9.1%	19.4%	17.5%
海外	192	235	43	+ 22.1%	+ 7.9%	7	13	6	+ 84.0%	+ 62.8%	3.7%	5.6%
連結調整	△ 9	△ 11	△ 2	-	-	△ 1	△ 0	1	-	-	-	-
ポリマ	403	470	67	+ 16.6%	+ 14.2%	24	23	△ 1	△ 4.0%	△ 5.7%	6.0%	4.9%
日本	327	380	53	+ 16.0%	+ 16.0%	18	13	△ 5	△ 25.1%	△ 25.1%	5.4%	3.5%
海外	91	104	13	+ 14.0%	+ 3.8%	6	10	4	+ 58.9%	+ 49.1%	6.9%	9.6%
連結調整	△ 15	△ 13	2	-	-	0	△ 0	△ 0	-	-	-	-
アプリケーションマテリアルス*	278	300	22	+ 7.7%	+ 4.2%	9	18	9	+ 97.1%	+ 87.1%	3.3%	6.0%
日本	226	239	13	+ 6.0%	+ 6.0%	5	12	7	2.6倍	2.6倍	2.0%	4.9%
海外	83	95	12	+ 14.0%	+ 2.0%	5	6	1	+ 30.7%	+ 17.0%	5.4%	6.2%
連結調整	△ 31	△ 35	△ 4	-	-	0	1	1	-	-	-	-
全社・消去	△ 77	△ 89	△ 12	-	-	△ 10	△ 10	0	-	-	-	-
連結合計	1,813	2,016	203	+ 11.2%	+ 4.4%	75	94	19	+ 25.5%	+ 22.3%	4.1%	4.7%
円/US\$	@91.07	@103.04				@91.07	@103.04					
US\$/EUR	@1.32	@1.38				@1.32	@1.38					

※前年実績については、当期の連結対象期間と同一に調整した期間を前年実績値として記載しております。

2014年度より一部の製品についてセグメント変更を行った為、2013年度実績についても変更後のセグメントに調整した数値を記載しております。

◎連結財務諸表(1)

連結貸借対照表

(単位:億円)

科 目	前期末 2013年12月末	当第1 四半期末 2014年3月末	増 減
現金・預金	156	259	+103
受取手形・売掛金	2,128	2,239	※ +111
たな卸資産	1,458	1,499	+41
その他の流動資産	165	177	+11
流動資産 合計	3,908	4,175	+267
有形固定資産	2,338	2,298	△ 40
無形固定資産	156	146	△ 10
投資その他の資産	1,216	1,168	△ 47
固定資産 合計	3,709	3,612	△ 97
資産 合計	7,617	7,787	+170

科 目	前期末 2013年12月末	当第1 四半期末 2014年3月末	増 減
支払手形・買掛金	1,160	1,140	△ 20
短期借入金(含む長借1年以内・CP)	855	1,119	※ +264
その他の流動負債	767	707	△ 60
流動負債 合計	2,782	2,966	+184
長期借入金・社債	2,137	2,177	※ +40
その他の固定負債	509	498	△ 11
固定負債 合計	2,645	2,675	+30
負債 合計	5,427	5,641	+214
株主資本:			
資本金	912	912	-
資本剰余金	888	888	-
利益剰余金	892	916	+24
自己株式	△ 9	△ 9	△ 0
その他の包括利益累計額:			
為替換算調整勘定	△ 400	△ 457	△ 57
その他	△ 329	△ 335	△ 5
少数株主持分	237	232	△ 5
純資産合計	2,189	2,146	△ 44
負債及び純資産合計	7,617	7,787	+170
為替レート(期末)	2013年 12月末	2014年 3月末	
円/US\$	105.04	102.88	

※売掛債権流動化抑制等による増加

◎連結財務諸表(2)

連結損益計算書

(単位:億円)

科 目	前第1四半期 2013年	当第1四半期 2014年
	国内:4月~6月 海外:1月~3月	国内:1月~3月 海外:1月~3月
売上高	1,865	2,016
売上原価	1,470	1,595
販売費及び一般管理費	292	326
営業利益	104	94
金融収支	△ 14	△ 13
持分法による投資利益	6	6
為替差損益	7	△ 6
その他	△ 5	2
経常利益	97	84
特別利益	-	2
特別損失	△ 22	△ 18
税金等調整前 四半期純利益	75	68
法人税等	△ 24	△ 15
少数株主利益	△ 5	△ 2
四半期純利益	47	51

換算レート(平均)	前第1四半期	当第1四半期
円/US\$	91.07	103.04

※()内は、売掛債権流動化抑制による影響額を補正した数値。

連結キャッシュ・フロー (レビュー対象外のため参考情報)

(単位:億円)

		前第1四半期 2013年	当第1四半期 2014年
		国内:4月~6月 海外:1月~3月	国内:1月~3月 海外:1月~3月
営業活動 による キャッシュ・ フロー	税金等調整前四半期純利益	75	68
	減価償却費	70	85
	法人税等の支払額	△ 37	△ 64
	持分法による投資利益	△ 6	△ 6
	運転資本の増減額 (うち売掛債権流動化抑制による影響額)	△ 286	△ 150
	その他	(△ 255)	(△ 213)
	計	△ 43	△ 5
		△ 227	△ 72
		(+28)	(+141)
投資活動 による キャッシュ・ フロー	有形・無形固定資産の取得による支出	△ 79	△ 88
	有形・無形固定資産の売却による収入	2	3
	連結範囲の変更に伴う子会社株式の取得による支出	-	△ 18
	その他	8	△ 7
	計	△ 69	△ 110
	フリーキャッシュ・フロー	△ 296	△ 182
		(△ 41)	(+31)
財務活動 による キャッシュ・ フロー	借入金の増減額 (うち売掛債権流動化抑制による影響額)	285	311
	配当金の支払額	(+255)	(+213)
	その他	△ 27	△ 27
		△ 10	△ 9
	計	248	274
		(△ 7)	(+61)
	現金及び現金等価物に係る換算差額	13	△ 3
	現金及び現金等価物の増減額	△ 35	89
	現金及び現金等価物の期首残高	225	150
	現金及び現金等価物の期末残高	191	239

◎2014年度第2四半期及び通期の業績見通し

(単位: 億円)

	2013年度 2Q実績 (調整後)	2014年度 2Q見通し	前年同期比		2013年度 年間実績 (調整後)	2014年度 年間見通し	前期比	
				為替排除後				為替排除後
売上高	3,791	4,100	+8.1%	+3.1%	7,840	8,500	+8.4%	+4.9%
営業利益	202	210	+4.0%	+0.8%	441	500	+13.3%	+10.0%
営業利益率	5.3%	5.1%	-	-	5.6%	5.9%	-	-
経常利益	185	190	+2.5%	-	409	460	+12.5%	-
四半期(当期)純利益	97	100	+3.3%	-	288	245	△14.8%	-
円/US\$	94.57	102.97			97.06	102.93		
US\$/EUR	1.31	1.35			1.33	1.35		

(注) 前回見通し(2月14日開示)から変更なし。(為替レートを除く)

設備投資額、投融資額、減価償却費

	2013年度実績	2014年度	
	国内9ヶ月海外12ヶ月	通期見通し	1Q実績
設備投資額	276	450	106
(うち投融資額)	(5)		(18)
減価償却費	259	340	85

	2013年12月末 (実績)	2014年12月末 (見通し)	増減額
有利子負債残高	2,991	3,000	+9
配当/株(円)	6.0	6.0	-

1円円安(円/US\$)の影響度(2014年度推定)

売上高	営業利益	有利子負債	為替換算調整
+34	+1	+8	+18



Color & Comfort by Chemistry